

お わ り に

理事待遇 我孫子研究所長 西 好一



過去10年あまりの間に著しい発達を遂げたIT（情報通信技術）は、私たちの社会に大きな影響を与えるようになり、あらゆる産業のあらゆる業務において、その基盤を構成する重要な要素となっています。もちろん電気事業も例外ではありません。

このレビューにより、発電・送変電・配電・経営管理・環境保全など、電気事業の業務の隅々にまで、ITの活用が深く浸透していることを再認識していただくことができます。電気事業に関連する広範な科学・工学分野で、ITの開発と活用が重要な研究課題となっているのです。

さて、ITが社会にもたらした影響は、必ずしも明るいものばかりではありません。世界規模の高速通信により不安定性を増した市場経済、企業情報を盗み出すサイバー犯罪、空虚なビジネスモデルに踊り踊らされるITベンチャー、デジタルコミュニケーションによる人間関係の変容など、多くの問題を生じています。また、IT化の行き過ぎによって企業が長く培ってきた経験が失われ、本来守るべき技術が空洞化する危険をも生じています。こうした影の部分をも冷静に見極め、自らの競争力の中核と社会的使命を再確認した上で、ITを活用した業務革新を図ることは、現代の企業・組織の経営で最も重要な課題の一つになっていると思われます。

電気事業もまた過去最大とも言える変革のさなかであり、ITはこの変革を乗り切るために必要不可欠な要素です。一方、電気事業の社会的使命は高品質の電力を安定供給することであり、ITはそのための重要な手段でもあります。このレビューでは、こうした多様な側面を持つ「電気事業とIT」について、当所の全所的取り組みを紹介してまいりました。本書が、ITを武器とし、電気事業の抱える様々な問題の解決に挑む皆様、新しいビジネスの創造に努力する皆様のお役に立つことが出来れば、望外の喜びであります。